



2019年度のテーマは

## 2種類のPBL・その先の学びへ

人文社会科学部の専門科目「プロジェクト演習」は、受講生が地域の中でプロジェクトに取り組むことを通じて社会人基礎力を身につけることを目的に開講されているPBL(Project Based Learning)科目です。2019年度の報告会では、学生の活動報告に加えて「専門性追求型」と「多様性追求型」の2種類のPBLについて整理し、「プロジェクト演習のその先」の学びを考えたいと思います。



<http://pbl.hum.ibaraki.ac.jp/>

茨城大学人文社会科学部地域志向教育プログラム



地域志向教育プログラム  
WEBサイト

**日時** 2019年12月21日(土)

**時間** 13:00~16:20(12:10受付開始)

※12:15~12:45に、人文社会科学部講義棟廊下にてプロジェクト演習受講全8チームによる活動報告を、ポスターセッション形式で実施します

**会場** 茨城大学 人文社会科学部講義棟10番教室

活動報告会に関するお問い合わせは

☎ 029-228-8115 または ✉ atsushi.suzuki.8115@vc.ibaraki.ac.jp 鈴木敦まで

2019

12/21 土

13:00~16:20

(12:10 受付開始)

12:15-12:45

### ポスターセッション

プロジェクト演習受講全8チームの活動報告

13:00-13:05

**開会挨拶** 田中 裕(人文社会科学部副学部長・評議員)

13:05-13:15

**趣旨説明** 神田 大吾(プロジェクト演習担当教員)

13:15-14:05

### プロジェクト演習活動報告第一部

(1) 茨城大学DomaineMITOプロジェクトチーム  
(2) MitoBloomチーム (3) KoriNaチーム  
(4) さとみあいチーム

14:05-14:15

### 休憩

14:15-15:05

### プロジェクト演習活動報告第二部

(5) E-girls Rチーム (6) 公共交通KoMiKoチーム  
(7) こみフェスチーム (8) IBADAI×ICTラボチーム

15:05-15:20

**プレゼン講評** 渡辺 しのぶ(ラシャンス 代表)

15:20-16:05

### 2種類のPBL・その先の学びへ

佐川 泰弘  
(副学長・地域PBL演習カテゴリ1「自治体政策立案ゼミ」担当教員)  
田中 裕  
(新カリ設計者・人文社会科学部副学部長・評議員)  
鈴木 敦  
(地域PBL演習カテゴリ3「プロジェクト演習」担当教員)  
\* ファシリテーター 岩佐淳一(「プロジェクト演習」担当教員)

16:05-16:20

**総括と閉会挨拶** 内田 聡(人文社会科学部学部長)